

HOT

コミュニケーション

### 献血へのご理解を



当別ライオンズクラブ(新森道博会長)では、日本赤十字社の移動採血車の来町に合わせ、献血啓発活動を行いました。

現在、若年層の献血者が減少傾向にあることから、輸血を必要とする方への理解と協力を呼びかけようと企画され、当日は町内3カ所で献血に協力した方へ感謝の気持ちを込めて、同クラブより卵1パックが進呈されました。

(11月28日)

### 地域の福祉力向上を



当別町社会福祉協議会主催による「地域福祉セミナー」がゆとろで開催され、町内会の役員、民生児童委員、福祉委員など112人が参加しました。

札幌市厚別区での取り組み事例の紹介や住民の孤立防止について講演が行われ、地域の福祉力とは何か、さまざまな課題解決に向けて関係機関と住民が協働し助け合う新たな地域支援事業展開の可能性を考える内容でした。

参加者は「地域のつながりをどのようにしていくべきなのかを考える良い機会となりました」との声が聞かれました。

(11月27日)

### 親子で楽しく料理!!



「食」に対する関心と親子のふれあいを持たせようと当別町食生活改善協議会(稲村時子会長)主催による「おやこ料理教室」が西当別コミュニティーセンターで開催され、34人の親子が参加し可愛くて美味しいおにぎりなどの3品を調理しました。

包丁を初めて使用する子どもの表情は真剣そのもので、慣れない手つきながらも慎重に野菜を切ったり、いもだんごを丸める作業など調理を楽しんでいました。

試食会では、子ども達から「美味しいね」「お家でも作ってみたい」との感想が聞かれました。

(11月30日)

広告

広告

広告

広告

アタックNo. 1 !?



当別町ミニバレー協会(中多かずやす一康会長)主催による「第18回当別町ミニバレー大会」が総合体育館で開催されました。

当日は町内在住の男女29チーム124人が参加し、4つの部に分かれて予選と決勝トーナメントが行われました。

どのチームも練習の成果を発揮しようと意気込みが感じられ、お揃いのユニホームで試合に臨むチームも多く、ミニバレーにかけるといふ熱い想いが伝わってきました。

早朝から始まった試合は夕方まで続き、激しい接戦が繰り広げられていました。

(11月30日)

森林づくりで優秀賞



平成26年度ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクールにて、元町在住の前澤昭治さんが優秀賞を受賞しました。

前澤さんは平成5年から15年間、石狩北部森林組合長として地域の森林整備に貢献されました。

また、町内にある約44ヘクタールの所有林の人工林の整備は、トドマツを中心に間伐などを適期に施業を行うほか、可能な限り自家労力による山作業を行うなど、地域の環境や森林づくりに貢献されたことが高く評価されました。

(12月9日)



広告

広告

広告

広告